

# 信貴山朝護孫子寺とケーブル廃線跡

## 5班 担当

今年の干支、寅にゆかりのある信貴山朝護孫子寺に古道・恩智越えルートでゆっくり登ります。朝護孫子寺は「世界一の福寅」で有名ですが、それ以外にも約100匹の寅がいます。寅柄のポスト、寅を連れたお大師さん、金の寅銀の寅、一億円の札束をくわえた寅等、あなたは何匹見つけられるでしょうか？本堂では戒壇巡り(200円)に挑戦してもよし、本堂から大和平野の絶景をゆっくり楽しんでよし。本堂からは、玉蔵院を経てあまり人の行かない開山堂(無料)へ。内部をぐるっと一周するとなかなか見応えがあります。受付のおぼちゃんのトークも面白い。

開山堂方面へ行かない人は、本堂から三宝堂の前を千手院へ下り、三寅の胎内巡りをしてもいいです。

また、寅だけでなく、ムカデも有名です。本堂の扁額には大きなムカデが描かれています。毘沙門天を祀る朝護孫子寺では、毘沙門天の使いとされるムカデも崇められています。奉納されたのぼりや石灯笼など、何カ所もムカデが描かれています。これも必見です。

朝護孫子寺をゆっくり見学した後はケーブル廃線跡を下ります。信貴山の東側のケーブルは1983年に廃線になりましたが、まだ枕木の跡や柱などが残っています。その廃線跡をたどって35分。信貴山下駅で解散します。廃線跡の下りがしんどい人は、信貴山バス停からバスで王寺駅まで下る事も可能です。

(15:03 15:55発)

【実施日】 令和 4年 5月 20日(金)

【集合】 近鉄線 恩智駅 改札口 午前10時 (駅で必ずトイレを済ませて下さい)

【行程】 恩智駅 → 恩智神社  → 恩智越えルート → のどかむら入口付近(昼食、班長会議)  → 開運橋 → 朝護孫子寺  (福寅で全体写真後解散、一時間後に福寅再集合) → 仁王門 → 千体地蔵 → 信貴山バス停(旧ケーブル山頂駅舎) → ケーブル廃線跡 → 信貴山下駅 (3時30分頃解散予定)

【グループ分け】 Aグループ 6, 4班 Bグループ 3, 2班 Cグループ 1班

【持ち物】 弁当、飲み物、敷物、雨具、マスク、あればストック、うちわ、虫除けスプレー

【参加者数報告】 各班の参加人数を5月10日までに、5班・増田班長に報告してください。

【実施可否】 降水確率が60%以上の時は中止とし、前日に全体メールでお知らせします。

【朝護孫子寺の巡り方】 シンボルの寅(世界一福寅) → 赤門 → 分岐を左へ → 聖徳太子像 → かやの木稲荷 → 融通さん(成福院) → 三宝堂 → 本堂(絶景、戒壇巡りもOK) → 玉蔵院 → 命蓮塚 → 開山堂 → 福寅へ  
もしくは本堂 → 三宝堂の前を千手院(三寅の胎内巡り) → 福寅へ

世界一の福寅



本堂の扁額(ムカデ)



ケーブル廃線跡

